



小原田小学校だより

【教育目標】心身ともに健全で正しい判断力を持ち、自主性・創造性に満ち、心豊かなたくましい児童の育成

○すすんで学習する子(知) ○思いやりのある子(徳) ○たくましい子(体)

第19号 令和3年7月2日発行

校地内交通安全の日

7月5日は「校地内交通安全の日」です。数年前、市内小学校の校地内の駐車場で痛ましい交通事故が発生し、尊い命が失われた事故が再び起きないようにと設けられました。

その後、学校の校地内での歩車分離の取り組みが進められました。

ただ、学校の状況によって、歩車分離が十分にできないところもあります。駐車スペースがなく、子どもたちの登校と教職員の出勤時間をずらすようにしたり、スクールゾーンという形で通行規制をしたり、カラーゾーンを設置して子どもたちの歩くスペースや交差点の意識化を図ったりしていますが、完全ではありません。

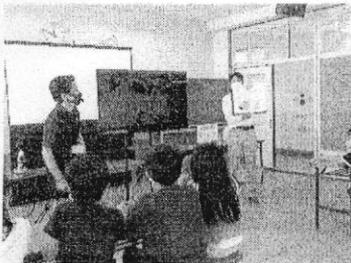
本校も、子どもたちと車が交錯する危険な場面を見かけることがあります。それぞれにより注意をすることで事故を防ぐしかありません。

学校南側の駐車場も放課後は車の出入りがあります。東側の昇降口前の校門のところや、その先の横断歩道、旧国道までの学校への取り付け道路は、スクールゾーンとして(朝7時30分から8時30分まで時間制限道路として警察署からの許可証がなければ通行できません)規制がかかっていますが、子どもたちの下校時は生活道路として多くの車が通行しています。子どもたちも気を付けますが、大人であるわたしたち運転するものがより以上に気を付けることで事故の防止に努めたいと思います。

悲惨な事故をなくすことができるよう、ご理解とご協力をよろしくお願いします。



下水道出前講座～4年生



6月22日に福島県下水道公社の方を講師にお招きして、4年生が下水道の仕組みと役割について学習しました。普段自分たちが使っている大切な水について学びました。『わたしたちが使った水はその後どこに行くのか』『汚水はどこを通過していくのか』『下水処理場では、どんな処理がされているのか』『どうやって水をきれいにしているのか』等、様々なことについて教えていただきました。

パックテストで数種類の水(透明なジュース・水道水・川の水...)の水質を比べたり、顕微鏡で汚れた水に住む微生物を観察したりすることで、体験を通して水についての理解を深めることにつながりました。さらに、「最初沈殿池」や「最終沈殿池」等を通して下水がきれいになることも知り、下水処理場の仕組みについても理解することができました。最後には、下水道を大切にするために、洗剤を使いすぎないことや油を流さないことなど、自分たちにもできることを教えてもらいました。下水道について学習することで環境問題にも関心をもつことができたのではないかと思います。

来週は学期末短縮になります

7月5日(月)から7月8日(木)までと7月12日(月)が学期末短縮のため、全学年下校時刻が早まります。学校でも放課後の過ごし方(交通事故防止・不審者による被害防止・水の事故防止等)について安全に過ごせるように指導いたします。ご家庭でのご配慮をお願いいたします。